

# 校長室だより

岸和田市立浜小学校 平成29年度3号

梅雨入りしましたが、3年生、4年生の社会見学は、気持ちのいいお天気の中、たくさん  
の場所を見学することができたようです。

今年度も、子どもと担任が対面で話しをする時間「子ども面談」（3年生以上）が始ま  
りました。短い時間ですが、先生が自分だけの話を聞いてくれる、先生と二人きりの空間を  
過ごす体験をすることで、子どもたちと担任の距離がより縮められると考えています。

## 気持ちのキャッチボールをするために

キャッチボールをしていてボールを受け損ねても、追いかけて、拾って、相手に投げ返  
せば、また相手からボールが返ってきます。でも、受け損ねたボールを追いかけて放  
っておくとキャッチボールはそこでおしまいです。また、いくら受けやすいボールを投げ  
ても、相手に取る気がなければ、キャッチボールはできません。固く閉ざされた体にボ  
ールがあたったとしたら、やさしく投げたボールでも「痛い!」と感じるかもしれません。

同じようにコミュニケーションは、一方通行ではできません。ときには、一方通行のひ  
たむきな気持ちが相手に伝わって、コミュニケーションがうまくとれることもあるでしょ  
う。でも、相手の気持ちを汲み取ろうとしない一方通行の要求は、ますます相手の心をか  
たくなにしてしまうことの方が多いのです。

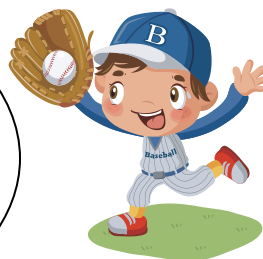
自分の気持ちが相手に届いているかどうかを確かめる「これ!」といった方法はありません。  
でも、**相手がこちらを信頼してくれたときメッセージは届きやすくなる**と感じられる  
経験をされたことはあると思います。相手に信頼してもらうためには、発信ばかりする  
のではなく、しっかり「聴く」ことが大切です。相手の気持ちをしっかり「聴く」ことで、  
こちらのメッセージも届きやすくなるはずですよ。

気持ちのキャッチボールは、相手の気持ちを感じるところから始めてみましょう。「聴  
く」ことは人間関係づくりの基本です。今まで以上に子どもたちの声に、耳と目と心を傾  
けたいですね。

H26年度7号の校長室だよりに載せた  
ものです。

子どもたちには先日の全校集会で、こ  
とばのキャッチボールとドッチボール  
の話をしました。高学年の中には覚えて  
いた子どももたくさんいました。

ことばのキャッチボール、心がけたい  
ですね。



### 3, 4 年生に校長先生からの挑戦状が届きました。

昨年度の百人一首に引き続き、今回は 3, 4 年生が「ことわざ」を暗唱しています。雨が多く、外で遊べない日が増える季節なので、遊びながら覚えてもらえればと思います。6 月 7 日から始めてまだ 5 日ですが、たくさんの人が挑戦してくれています。

暗唱だけなのですが、一部意味も書かれているプリントを教室に置いてもらっているのも、意味も知ってくれるとうれしいです。

図書室にある五味太郎さんの「わざわざことわざ」という本、たのしいですよ。

6/9 現在の延べ人数

初級(5 個)26 人      中級(10 個)15 人      上級(20 個)4 人  
初段(30 個)3 人      2 段(40 個)1 人

※高学年でも挑戦したい人がいるようなので、高学年には 7 月初旬にことわざ検定を実施する予定です。

あじさいの花  
佐藤雅子

青空知らない 雨に

空色って こんな色よと

さいておしえて あげるのね

雨にぬれてる あじさいの花

夕やけしらない 雨に

あかね色って こんな色よと

さいておしえて あげるのね

雨にやさしい あじさいの花



#### 残念なお話

放課後の遊び方で、地域の方からご注意をいただくことが時々あります。特に多いのが、中町公園付近とあちこちの道路です。学校でも注意していますが、中々改善されません。子どもたちの遊んでいる様子を時々見てあげてください。